



その飛行物体は大きく旋回し、去って行った。

「こは一体何処なんだ？あれは一体何なんだ？」青ざめた顔でウィザットが訊ねると、「あれを見るのは初めてではないかな？」老人は立ち止まり、振り向きながら言った。2人は何度も頷いた。

「あれはヘリコプターという現代の乗り物じゃよ。自由に空を飛ぶことが出来る」「自由に空を飛ぶ？」ウィザットが素頓狂な声で聞き返す。

「ああ、人は空を飛ぶ自由を得たんじゃないよ」「空を飛ぶ自由？」今度は、シヨリアルが聞き返す。「ああ、でも本当の意味で空を自由に飛ぶことが出来るのは鳥だけじゃがのう。航空機は航空法に基づいて飛ばないといけないからのう。そんな中、最近はおローンなる飛行物体が問題を起すこともある」と言うとうと、老人は更に「あれを見るのも初めてではないかな？」四角い金属的なシェイプで四輪の付いた乗り物らしきものを指差し

て言った。

2人はそれを一瞥し、顔を見合わせてから、もう一度それに視線を戻した。「あれは自動車と言つて、馬よりもずっと速く走るとか出来る乗り物じゃよ」老人の説明に「馬よりもずっと速く……」2人は声を合わせて反芻した。

「そうじゃ。現代には便利なものが沢山あるんじゃよ」老人の説明に、マジリアルがハッと閃いた顔で「では、人々が持っているあの小さい四角いものも何か便利なものなのではないか？」と訊ねた。

「ん？このことかな？」老人はポケットからそれを取り出した。「ええ、そうです、それ、これ」これは携帯電話じゃよ。持ち歩ける電話という機能以上の装置じゃ。今ではこれで写真も撮れる。インターネット、メールの送受信、ライン、シヨピング、ゲーム、ナビゲーション、支払い……色々出来るんじゃよ」老人は少し得意げに言った。2人は呆然とした顔で目を瞬いてその場に立っていた。

「おう、そうか、そもそも君達の時代には電話は無いのじゃな。んくと、伝書鳩の進化版という感じかのう。進化し過ぎではおるのう」老人は頷きながらそう言った。「伝書鳩がその中に入っている」と？それは奇術か何かかい？「ウィザットの問い掛けに老人が「はっは」と愉快そうに笑ったので、ウィザットは少しむごとした顔をした。「文明じゃよ、文明。人は文明により便利な生活を手に入れた。

しかし、文明も使い方次第では闇にもなるものじゃ。航空機も状況により戦争に使われる。自動車も交通事故を引き起す凶器となることもある。携帯電話依存やながらスマホも社会問題となりつつあるのう。文明の利器は光と闇の部分がある諸刃の剣なので、使う側が常に光のツールとして使うことを意識しておく必要があるんじゃ」

「社会問題？」将来的に国を治める立場になる宿命を背負った王子であるウィザットは、何かその件でデイスカッションをしないといけないのかと身構えたが「まあいいからワシの家に来なさい」と言うて老人が再び歩き出したので、ほつとした。

眩暈がする程の強い日差しが照り付ける湖畔を歩き、その暑さが限界に達する頃、ようやく日陰のある森へと道は続いていた。そして、キラキラと木漏れ日を反射して輝かせせらぎを渡り、虹色の水飛沫に包まれた滝の前を通り過ぎると空気が更にヒンヤリしたものと成った。程無くして、岩場の陰にある小屋が見えてきた。

「あ、じいさんの家だ、ウィザットが思わず呟く。再び足の怪我が痛み始めてきたマジリアルも見たとある風景に安堵の溜息を吐いた。老人に促されるままに小屋の中に入る。小屋の中はほんのりとした木の温もりが溢れ、お香の様な芳しい香りが微かに漂っていて、2人は思わず深呼吸をしてその空気を吸い込んだ。

つづく

チャネリング相談

Q 旦那の携帯をこっそり見たことから関係がぎくしゃくしています。結果的には携帯には何もなかったのですが、旦那曰く、人の携帯をこっそり見たという行為が許せないそうです。でも、本当に何も無いなら、妻である私が見てもいい筈と私は思います。(San Diego 在住 1さん)

A そうですね。何もないなら見てもいいという理論は確かに一理あるかもしれませんが、こっそり見るという行為は、相手を信頼していないという受け取り方をされる場合があります。

もしも、過去に相手に浮気の前歴がある場合、或いはご自分が極端に嫉妬深い場合、疑いの気持ちから確認したいという想いが強くなり、どうしても相手の携帯を見てしまう、という方も多いと思います。

実際に隠す人、極端に怒る人は何かヤマイイことがある場合も多いものですが、そこはやはりそのカップルの信頼関係と価値観との兼ね合いになるでしょう。実際に浮気をしていなくても、八方美人的な性格な人や自分に自信がなくモテたい、モテることで自己価値を感じたいと無意識に思っている人の場合、伴侶がその内容を見てしまえば嫉妬の念を抱くこともあります。また、実際に浮気の証拠を見付けてしまうこともあるかも知れません。

見る見ない、見られて怒る怒らないはそのカップルでの価値観の違いでもありますが、どうしても見たい場合、見て何かを見つけた場合どうなるのか、または、黙って見ることを相手のが了承するタイプなのかどうか、そこしっかりと覚悟しておく必要はあるでしょう。

1さんの場合は、見てしまいそのことでご主人が気分を害している事実があるので、まずは謝罪をし、どうして見てしまったのか真摯に説明することで信頼関係を再構築する努力をされるといいでしょう。